

震災関係内閣広報

平成23年3月21日

1. 国内向け

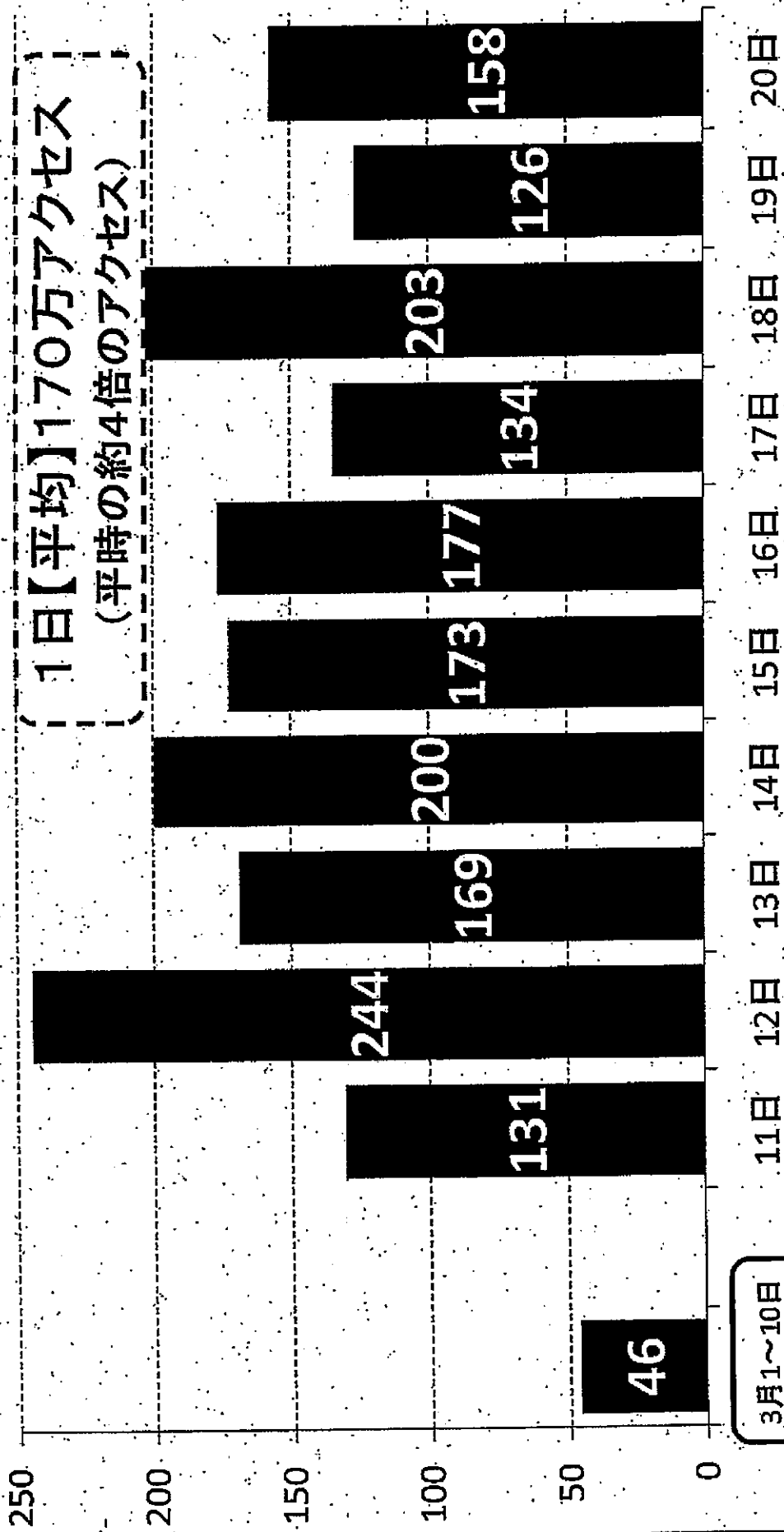
- 「官邸災害ホームページ」及び「官邸災害 Twitter」の充実
政府全体の情報の窓口。各府省から地震関係情報を集約し、発信。
(地震発生後、官邸 Twitter を開始、フォロワーは約 27 万人。
官邸 HP へのアクセスは 170 万人/日)
- 各避難所への政府発「壁新聞」の配布準備中 (毎日一回)
FAX で避難所に政府発情報を配布。
- 動画による広報
テレビスポット (3月26日～)、政府インターネットテレビ
- ラジオの活用 (検討中)
毎日、定時に風評被害対策、節電、被災地関係情報等を提供
- 「災害ボランティア推進室」との連携
ボランティアサイト「助け合い JAPAN」と情報の相互交換、発信
- 広報の重要性を各府省に徹底 (情報は水、食料と同程度に重要)

2. 国際向け

- 対外国際広報体制の内閣官房一元化 (3月20日)
官邸に外務省、保安院、文科省、厚労省等のスタッフを集約し、発信。
毎日、官邸で、外国プレスに対し記者会見実施 (英語)。
3月16日より実施、官邸では21日から実施。
- 在京各国大使館への、在外日本国大使館からの情報の発信 (実施中)
毎日、在京大使館員を集め、外務省、各府省より情報提供
- 英語版 facebook の立ち上げ (3月22日目途)
全世界 6 億人に正確な情報を迅速に発信。
(英語版官邸 HP (既設)。地震後、英語版官邸 Twitter を開始)
- 外国プレスのインタビュー
CNN 官房長官インタビュー (3月20日)。
引き続き、各外国プレスのインタビューに対応。
(官房長官記者会見に同時通訳導入済)

官邸HPへのアクセス数の推移

(万)



1日【平均】170万アクセス
(平時の約4倍のアクセス)

3月11~10日
の平均値

被災後【累計】で、1710万アクセス突破